

華

はな

あの手 この手 みんなの手
～ 地域を支えるあなたの手 ～



自分でできることは何だろう？ 何ができるかしら？
自分にできる何かが、誰かの力に、『みんなの手』になれるかも。



あの手 この手 みんなの手 地域をささえる あなたの手

「三郷を住みやすい地域・まち」と、自分の持っている力『手』を使い、活動している方々を紹介します。
あなたの力『手』もちょっとしたキッカケで地域をささえる力『手』になります

- ①現在やっていることは？
- ②活動を始めたキッカケは？
- ③現在の活動の内容を教えてください。
- ④メッセージを！

🌸 我が子から 地域の子どもたちへ 齋藤 千秋さん

① 市内事業所に勤務しながら、早稲田小学校の学校応援団のコーディネーター、青色パトロール隊やスクールガードリーダーなどで活動しています。



② 最初は、今大学2年生の長女が小学生1年生の時に、登校中に犬にかまれてケガをしたことがキッカケで、子どもを安全に登校させるため登下校を見守るようになりスクールガードに登録しました。その後、早稲田小の読み聞かせサークル「きびだんご」のメンバーになり、PTA役員をやり、学校応援団に登録しました。(4年目)今年から、学校応援団のコーディネーター(2人)の一人になりました。

③ 早稲田小の学校応援団は50人くらい登録しており、活動は月1回の草むしり、クリーンデーの取り組みや見守り活動があります。また早稲田小学校の学校応援団の中に、子ども塾、読み聞かせサークルの活動があります。コーディネーターは、これらの事業がスムーズに進むように、学校の先生方と協力いただける地域の方々と連絡を取りながら、準備の割り振りをしたり、学校と地域を調整し、繋ぐ役割りをしています。

④ 自分の子どもの安全を守るために始めたことが、長年やっている間に仲間ができて、地域の子どもたちと地域の人々、学校を繋げていくことができるようになりました。

🌸 人との出会いをつみかさね、つながりひろがる 水上 由貴さん

① 三郷市鷹野で注文家具・木のおもちゃ・祝い風などの設計・製造を行う「ゆき工房」の木工職人です。仕事のかたわら、三郷市教育委員会人権教育推進協議会委員10年目、放課後子ども教室(わくわく砦とうわ)実行委員、みさと風の会会員、三郷市日中友好会事務局長など、地域の中で色々な活動をしています。(水上さんが創る積み木は2013年、認定NPO法人グッド・トイ委員会から「グッド・トイ」として表彰されました。)



② 人権教育推進協議会委員になったキッカケは、世の中には、いろいろな人権に関わる問題があり、興味があったからです。最初は公募委員として参加しました。また放課後子ども教室の実行委員は、知人から声をかけられて参加。いろんな遊びを子どもたちと一緒にやっていく場と聞いたので、少しはお役に立てるのではないかと思います。

③ みさと風の会では、月に1回活動をしなが、年に数回、小学校や遊楽館、地区センターなどでダイヤ風作りを指導しています。日中友好会では、中国語教室や中国の方との交流を行い、生活支援なども行っています。本職を活かした木工教室もしており、今夏は夏休みの宿題のイスづくりを、ボランティアとして子どもたちに教えました。

④ 自分の興味のあることにとりあえず行ってみます。そこで人に出会い、いろいろなことに繋がっていき、楽しいことが増えていきます。

🌸 若い親子が集うおしゃれなまちづくりをめざして 巽 洋子さん

① ワーキングマザーとして、フリーで、整理収納のプロ・ライフオーガナイザーやPRコーディネーターとして「暮らしを楽しむ」をキーワードに、講座なども開催。その他「勝手にみさとまちづくり協議会」を立ち上げています。

② 仕事を続けるために、夫の両親の近くに住むことにし、5年前に三郷市に引っ越してきましたが、現在は会社を辞め、フリーで働いています。私の場合、母も働いていましたので、働くことはご飯を食べるのと同じくらい当たり前のことなので、仕事を辞めるとい選択肢はありませんでした。社会と繋がっていることは大切です。



③ 今、早稲田中央共栄会からまちづくりイベントの企画を依頼されています。日常的に商店街が活性化し、地域の方々から愛される商店街になり、「このまちっておもしろいな。」と思ってもらえるようにするために、子どもたちも一緒に取り組めるお祭りを計画中です。まちは住んでいる人がどれだけ愛着を感じるかで、まちの質も変わるといいます。まちをいきいきさせないと、住む人もいきいきできません。三郷もおしゃれに敏感なまちになり、まち全体がおしゃれになって、地元に憩いの場をつくりたいですね。

④ 子ども時代に楽しさを実感し、また地域に戻ってこられる環境を造るためにも、次世代のことを考えた場づくり、まちづくりに貢献していきたいです。

🌸 まずは、一歩を踏み出してみよう！ 戸塚 好雄さん

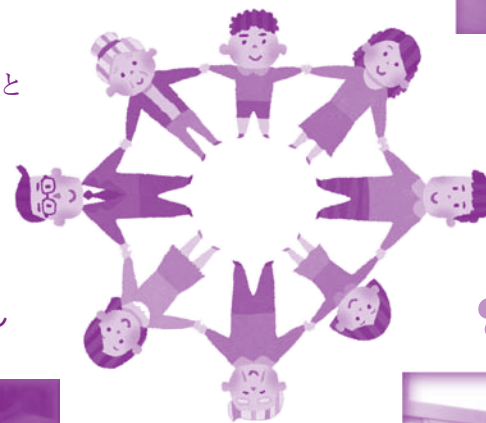


① 定年退職後、地域の中で三郷紙芝居倶楽部「赤とんぼ」の事務局、人生楽しくすごし隊のメンバー、いきいきほっとサロン臨時職員やみさと雑学大学のスタッフとして活動。いきいきキラキラ輝く毎日を送っている団塊世代の一人です。

② 定年退職後の半年間くらいは、図書館に通って新聞を読んだりする生活でした。ある日、瑞沼市民センターで「人生楽しくすごし隊」のパンフレットを見て、何をやっているのか興味を持ち、参加するようになりました。その後、図書館の掲示板にあった「三郷紙芝居倶楽部「赤とんぼ」メンバー募集」の記事を見て、やってみようと思参加しました。

③ “赤とんぼ”では、図書館や小学校などを中心に訪問。最近では、高齢者施設からの依頼が多いです。うまくやるのとは別に、感情が表れるように日々心掛けています。自分たちなりに持ち味を出しながら、背伸びをしないで足元を固めながらやっていきたいです。

④ 定年退職後は、地域のことが良く分からないので尻込みしがちですが、まずは一歩を踏み出してみようことですね。それと、参加したときに自分のやりたいことちょっと違うなと思っても、すぐには止めないことです。長くやっていると枝・葉が出てきて、顔見知りが増え、楽しくなります。義務感ではなく、楽しみながらやるのが続いていく秘訣かと思います。





◇11月12日～11月25日『女性に対する暴力をなくす運動』週間です

配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為や人身取引等、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許されるものではありません。

◇パープルリボン展を開催します

『女性に対する暴力をなくす運動』期間にあわせてパネル展示、パンフレットの配布など行います。パープルリボンは、『女性に対する暴力根絶運動』のシンボルです。

日時：平成26年11月10日（月）～11月25日（火）
場所：ららほっとみさと（ららぽーと新三郷内）
内容：パネル展示、パンフレットの配布



女性相談（予約制）

相談日：毎月第1・2・3週の水曜日
（祝日、年末年始を除く）
相談時間：午前10時～正午、午後1時～3時
相談場所：市役所4階 女性相談室
相談方法：面接又は電話 ※予約制
相談員：専門の女性心理カウンセラー
予約・問い合わせ
048-930-7751（人権・男女共同参画課）

人権相談（※予約不要）

下記時間に直接会場までお越しください。

相談日：毎月第1火曜日（祝日の場合は翌週）
相談時間：午後1時～4時
相談場所：三郷市青少年ホーム
相談員：人権擁護委員
予約・問い合わせ
048-930-7751（人権・男女共同参画課）

埼玉県男女共同参画推進センター（WithYou さいたま）の配偶者暴力相談支援センターについて

◇配偶者暴力相談支援センターの支援内容

- ・配偶者等からの暴力の相談 ・被害者のための支援制度や問題の解決に向けた情報の提供
- ・安全を確保するための相談 ・被害者の心の健康回復や自立に役立つ各種事業を実施
- ・保護命令制度の利用に関する情報提供や関係機関との調整
- ・配偶者からの暴力の防止と被害者の援助に関するその他の業務

◎埼玉県男女共同参画推進センター（WithYouさいたま）※面接相談は予約制です

月～土 10:00～20:30 12/29～1/3 及び日・祝日、第3木曜日を除く
電話：048-600-3800

◎埼玉県配偶者暴力相談支援センター（埼玉県婦人相談センターDV担当）

月～土 9:30～20:30/日・祝 9:30～17:00 12/29～1/3 を除く
電話：048-863-6060

ひとりで悩まず、相談してください ※緊急時（身体的暴力）は、迷わず110番へ通報を！

編集後記

休日、愛犬とともに畑の道を散歩していたとき、家庭菜園で作業をされているというご夫婦に出会いました。「農家の方の手が回らなくなった畑をお借りしています。数年前に体調を崩した時には、畑を農家の方へお返ししようと思ったのですが、良くなった今はリハビリを兼ねて夫婦で毎週畑にて作業をしています。収穫した野菜は、近所の方におすそわけをしているのですよ。」と話をされていました。

畑の風景にも三種類あることに気が付きます。整然と作物が並んでいる畑、手がかけていない畑、小さく区切られて色々な作物が実っている家庭菜園。手がかけていない畑を家庭菜園として楽しまれていたこのご夫婦は、地域をささえる『手』になっているのだなと感じました。（市民スタッフ）

- 情報紙「華」や男女共同参画事業について、ご意見、ご感想をお寄せ下さい。
企画編集／男女共同参画推進市民スタッフ（工藤・須藤・鳥山・西脇・升井）
発行／三郷市役所 人権・男女共同参画課（電話）048-930-7751